

パーク24グループ、健康経営の取組みが評価され 「健康経営優良法人 2024（ホワイト500）」に認定

パーク24株式会社（本社：東京都品川区、社長：西川光一）および国内グループ会社6社*は、経済産業省と日本健康会議が共同で実施する健康経営優良法人認定制度において、健康経営の取組みが評価され、「健康経営優良法人2024（ホワイト500）」の認定を受けたことをお知らせします。

*タイムズ24株式会社、タイムズモビリティ株式会社、タイムズサービス株式会社、タイムズコミュニケーション株式会社、パーク24ビジネスサポート株式会社、タイムズサポート株式会社



「健康経営優良法人認定制度」とは、地域の健康課題に即した取組みや日本健康会議が進める健康増進の取組みをもとに、特に優良な健康経営を実践している大企業や中小企業等の法人を顕彰する制度です。

当社および国内グループ会社6社は、健康経営優良法人(大規模法人部門)としては5年連続5回目、その上位500法人にあたる「ホワイト500」の認定は初めてです。

パーク24グループは、従業員一人ひとりの経験値やノウハウを高め、その能力を存分に発揮できる環境構築の一環として、従業員とその家族に対し、健康を保持増進できる環境づくりを重要視しています。当社グループのマテリアリティに紐づく「サステナビリティに関する中長期目標」にも健康経営を組み込み、推進しています。

【パーク24グループの主な取組み (<https://www.park24.co.jp/sustainability/society/health.html>)】

1. 健康経営推進の体制と社内浸透の取組み

パーク24株式会社代表取締役社長を健康経営責任者とし、各社・主要事業所に健康経営推進担当者をおいた推進体制を構築し、健康経営の方針や体制、推進の指標や目標などを社内外に公表しています。健康経営の方針については、社内イントラの活用や研修などを通して従業員に広く周知しています。

2. 健康意識・知識向上の取組み

管理職研修や、従業員が好きなときに興味のある内容を選んで受講できる「健康オンラインセミナー」、外部講師によるロコモティブシンドローム予防セミナーなど、多彩なテーマの教育コンテンツを年間を通し実施しています。また、特定保健指導の実施推進のため就業時間内の実施を可能としています。

3. 健康行動を促す取組み

健康診断の二次検査の受診費用補助により、疾病の早期発見を促しています。また、国内外の従業員が参加できるウォーキングイベント、フィジカルトレーナーによる体のメンテナンス指導を社内でも受け



られる「出張ストレッチ・マッサージ」、野菜ソムリエから野菜や果物について学び野菜を購入できる「食育マルシェ」（購入費の一部を会社が負担）なども実施しています。このほか、仕事の生産性に直結する花粉症や月経随伴症状の改善のためのオンライン診療サービスを導入し、診察を受けやすい環境を提供するとともに、一部費用補助を行っています。

4. 専門的な知見を活かした取組み

常勤の保健師と心理士が従業員の健康相談を受付ける窓口を運営し、必要に応じて職場と連携しながら体調管理と仕事の両立を目指す取組みを行っています。また、保健師・心理士が健康教育やイベントの企画に携わることで、専門的知見を健康経営に取込んでいます。

パーク24グループは今後も、従業員が継続的に生産性高く、いきいきと仕事に打ち込める働きやすい職場環境を目指し、健康経営を推進していきます。